

塩谷郡市医師会だより

平成16(2004)年2月23日 第32号

社団法人 塩谷郡市医師会 塩谷郡氏家町桜野 1319 番地 3 氏家町保健センター内 Tel 028(682)3518

平成15年度第4回役員会報告

日時：平成16年2月9日(月)18時30分から
場所：氏家町保健センター内集団指導室
出席役員：尾形会長・西川副会長・大野副会長
池田・山田・後藤・小林祐・二井谷・越井・小林正
斉藤・尾形新・大和田・川原事務長



会に先立ちこの1月14日にご逝去されました中川泉理事のご冥福を祈り黙祷をささげました。

尾形直三郎会長挨拶

今年度最後の役員会ですが、1年間のご協力感谢您いたします。我々は少しずついろいろな活動を行なってきました。この4月からは池田先生が県の常任理事として出ることになりました。一生懸命働いていただけるようバックアップして行こうと考えています。



協議事項

小林正、大和田両理事を議事録署名人とし、大野副会長の議事進行にて次の協議がなされました。

■次期総会について

開催日時

4月10日(土)17時30分開会と決定しました。

15年度決算報告及び16年度予算案について

池田会計担当理事より報告があり、特定資産、会館建設準備積立引当金、収支のバランスなどについて検討が行われました。

■医療連携事業について

報告と今後の対応について

(尾形会長) 昨年5月、岡山で開催された地域医療

情報ネットワーク研究会に会員を派遣、今年1月には埼玉県北本市にある北里メディカルセンターにて当医師会で導入を検討している、ケアネット社製の「連携くん」を見学しました。

さらに運営委員会でシステムの検討をし、塩谷総合病院と黒須病院と協議を行い、16年度は塩谷総合病院で、17年度には黒須病院のそれぞれの病診連携室にシステムを導入することになりました。

既に塩谷総合病院では病診連携室を立ち上げ、一部システムも導入済みです。システム総額は400万円超ということです。

医療機能分化助成金の一部に当医師会からの医療機能分化事業費を上限50万円とし、その合計金額の概ね250万円を16年度に助成する旨が尾形会長から提案され、協議の結果承認されました。17年度の黒須病院についても同様に対応することになりました。

アンケート調査の結果、かかりつけ医の定着率が低い、病院をかかりつけ医と、する住民が多い、地域医療連携の認知度が低い、地域外への患者の流出、地域医療に関する情報不足が著しい等が明らかとなりました。来年度は「かかりつけ医」「地域の医療連携」をテーマとして、地域にメッセージを発信し認知度を高め、病診連携に結びつけたい、との方針が尾形会長より示されました。

健康管理手帳について

池田理事より、医療機能分化推進事業の一環としてかかりつけ医の定着・紹介率を向上させ、同時に医療機関相互における患者情報の共有化を図り、医療連携を促進するために計画をした健康管理手帳の雛型が示されました。

全体で2000冊を準備し、不足が生じた場合は有償で対応することが確認されました。また、郡市内の医療機関名と電話番号の一覧表を掲載できないかとの意見がでましたが、コスト的に難しい状況であるとのことでした。

■全県正副会長会議準備委員会について

毎年、郡市医師会持ち回りで開催されている全県正副会長会議(16年度秋)が当医師会の当番となっています。そこでその準備委員会を設置することにしました。西川副会長を委員長とし、委員は各医師団より1名ずつ選出してもらうことになりました。

塩谷郡市医師会ホームページ	広報委員会編集部	医師会事務局
U R L http://www.tochigi-med.or.jp/~shioya/ M a i l shioya@tochigi-med.or.jp	尾形新一郎 ogata@o-ga-ta.or.jp	川原 shioya@triton.ocn.ne.jp 坂和 sakawa@e-shioya.jp

開催日は今のところ11月20日を想定しています。郡市医師会より60万円の予算を計上することになりりましたが、余り負担のかからないよう質素な形でやって頂きたいとの要望がありました。

■役員改選について

県医師会の役員について報告と協議が行われ次の人事が決定いたしました。

県医師会常任理事

池田 斉(矢板市・池田クリニック)

(抱負)我々塩谷郡市医師会の活動がそれなりの評価を受けたということでの就任要請だと理解しています。開業医の医師会になるように頑張ります。

県医師会理事

尾形新一郎(塩谷町・尾形医院)

(抱負)郡医師会と県医師会のパイプ役として、末端の我々の声を少しでも反映できるよう努めてまいります。

◆報告事項

■新入会員の紹介

平成15年度新入会員14名のうち下記5名が役員会に出席しました。自己紹介のあと、尾形会長と山田理事から当医師会の方針と現状説明がありました。

【順不同・敬称略】

沼尾 利郎(塩谷総合病院副院長)

標榜科目:呼吸器科・アレルギー科

山本 邦宏(黒須病院副院長)

標榜科目:内科

青木 洋(高根沢中央病院理事長)

標榜科目:外科・消化器科・胃腸科・肛門科

内科・麻酔科

菅又 正剛(菅又病院)

標榜科目:内科・小児科・外科・整形外科・肛門科

産婦人科・リハビリテーション科・放射線科・麻酔科

中川 渉(中川耳鼻咽喉科医院院長)

標榜科目:耳鼻咽喉科・気管食道科

平成15年度新入会員

佐藤 勇人(佐藤病院)

標榜科目:精神科

秋山 正則(佐藤病院)

標榜科目:精神科

若松 慶太(矢板南病院院長)

標榜科目:形成外科・外科・脳神経外科

木村 孝之(矢板南病院理事長)

標榜科目:整形外科

上山 昇(矢板南病院)

標榜科目:内科・呼吸器科

上島 祐史(矢板南病院)

標榜科目:内科・整形外科・麻酔科

斉藤健一(黒須病院)

標榜科目:呼吸器科・内科

和気義徳(黒須病院)

標榜科目:外科・消化器科・胃腸科

中津川昌利(中津川循環器科内科クリニック院長)

標榜科目:循環器科・内科・呼吸器科・アレルギー科

小児科

■禁煙ポスターについて

県医師会主催の「喫煙しない宣言」ポスターコンクールで最優秀賞

(4作品)に選ばれた、氏家町立押上小学校6年の粟倉佑果さんの作品を使った禁煙啓発ポスターを製作することになりました。

内容については社会活動委員会で検討し、B2サイズ1,000枚を郡市内の医療機関、教育機関、公共施設、事業所等に配布する予定です。



■矢板地区公衆衛生パンフレットについて

山田理事のご協力で塩谷郡市医師会監修ということで新聞の折込みに入りました。

■その他

医師連盟役員会

2月9日(月)第4回役員会終了後開催されました。医師連盟総会は、4月10日総会時に同時に行われます。活動としては、夏の参議院選で、日本医師会常任理事の西島先生が立候補を表明されており、既に選挙活動に入っております。当医師会としても組織をまとめ堂々と国会に送り出せるよう頑張りたい旨尾形会長より表明がありました。

塩谷郡市医師会会長選挙について

投票日 4月10日(土)総会当日

公示 3月11日(木)

締切 3月27日(土)午後5時

立候補者は医師会事務室にある書類に記入宛先は選挙管理委員会となります。

1月30日(金)日光寿司(塩谷町大宮)で新年会が開催されました。24名の会員が出席し、戸村・岡両編纂委員より医師会史編纂の裏話披露等があり、盛会のうちに終了いたしました。

